

総合計画後期基本計画に係る行政評価（施策評価）調書

戦略プロジェクト	世界を発信するまちづくり ～I L Cプロジェクト～
所管部署	政策企画部

1 地域産業振興に向けた行動指針

○実施状況と次期計画に向けた課題の分析

行動指針	<ul style="list-style-type: none"> ○ I L Cを契機とした世界に直結するものづくりの振興 ○ 奥州が誇る地域資源を活用した農林業の振興 ○ 奥州らしさを活かした世界中から人が集まる空間と体験の創出
実施状況	<p>【計画どおり実施できたか、十分に実施できなかったか状況と理由を記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域企業の多角化、高品質化、効率化を支援するため産業支援コーディネーターが企業訪問し、課題解決に向けた支援を実施した。 ・産学官の連携強化及び情報共有ネットワーク構築のため、県が設置した加速器関連産業研究会に奥州市の46社が加入した。 ・市内企業の研修事業支援として製造業の競争力強化に資する研修等へ補助を行った。 ・新たに江刺新工業団地の整備を行った。(R5、6年度分譲開始) ・良質な農産物のPRのため、食の黄金文化、奥州魅力動画を制作し、YouTubeで公開。また、いわて銀河プラザ等の首都圏イベントでのPRを行った。 ・市ホームページ、ラジオ等で観光地及び伝統文化を多言語で情報発信した。 ・フリーで利用できるWi-Fiスポットを整備した。(藤原の郷、水沢駅、水沢江刺駅等) ・体験型、学習型の市内観光プランとして奥州湖、ふるさと自然塾、正法寺を活用したプランを作成した。 ・アウトドアスポーツの環境整備としカヌー競技場を整備した。カヌー大会やカヌー教室を開催。
次期計画に向けた課題	<p>【上記内容を踏まえた、次期計画において取り組むべき課題を分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官の連携強化を図り、地元企業がI L C建設に必要な技術の開発や情報共有できる仕組みの強化や研修等の支援は引き続き重要である。I L Cの動向を踏まえながら関係機関等と連携し、各行動指針の目指すべき取り組みについて検討していきたい。

2 多文化共生の推進と快適な生活環境向上に向けた行動指針

○実施状況と次期計画に向けた課題の分析

行動指針	<ul style="list-style-type: none"> ○誰もが快適で安心して暮らせるまちづくり ○多様な文化が交じり合い、地域に誇りを持てるまちづくり
実施状況	<p>【計画どおり実施できたか、十分に実施できなかったか状況と理由を記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや生活支援ガイドブックによる生活情報に関する情報発信を行った。 ・外国人医療支援として、医療通訳派遣業務を市国際交流協会に委託し実施した。 ・多様なメディアを活用し、防災マップや避難指示や災害情報を市ホームページやSNSなどを通じて多言語による情報発信を行った。 ・外国人生活支援として、生活法律相談、日本語教室等の業務を市国際交流協会に委託し実施した。 ・市広報から抜粋した記事を「多言語情報紙」として外国人へメール、郵送により送付。市ホームページにも掲載。

次期計画に向けた課題	<p>【上記内容を踏まえた、次期計画において取り組むべき課題を分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人が増えていくことが予想されるため多言語への対応や相談窓口等の生活支援等の受入体制の整備や共生のため地域住民との交流機会の創出に継続して取り組む必要がある。
------------	--

3 次代の人材を育成できる国際教育都市に向けた行動指針

○実施状況と次期計画に向けた課題の分析

行動指針	○国際社会で活躍できる人材を育むまちづくり
実施状況	<p>【計画どおり実施できたか、十分に実施できなかったか状況と理由を記入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立天文台と市が連携し、科学教育の推進のため小中学校へ出前授業「キラリ☆奥州市天文教室」を実施した。また、天文台の施設を公開し、施設の目的や宇宙への関心を喚起するため、「銀河フェスタ」を開催した。 ・小中学生の科学への興味関心を高めるためKEKやJAXAでの科学体験研修を行った。 ・地域の歴史や風土を学び、生まれ育った文化を理解するため社会科副読本を制作した。 ・科学を学ぶ環境づくりとして、NPO法人イーハトーブ宇宙実践センターで自然観察、電気、磁気の力等をテーマにサイエンス講座を実施した。 ・中学生のオーストラリア派遣、姉妹都市ロイテ市、ブライテンヴァング市への青少年交流など国際交流事業を実施した。
次期計画に向けた課題	<p>【上記内容を踏まえた、次期計画において取り組むべき課題を分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等と連携し、科学、英語教育の充実をはじめ、異文化を理解し、国際感覚を身につける学習の推進に取り組んでいく必要がある。